

入院診療計画書

「慢性硬膜下血腫除去術：前日入院」を受けられる

様へ

入院説明日：

入院時の診断・病態

診療科：脳神経外科

病棟：

月日(日時)	経過(病日等)	外来	入院日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	退院日
目標	□治療(検査)の目的を理解し同意している	□手術に向けて身体的・精神的準備が整っている □手術の必要物品が準備できる	□手術に向けて身体的・精神的準備が整っている □手術の必要物品が準備できる	□手術後の状態が安定する □手術前の状態に戻れる	□手術後の状態が安定する	□手術後の状態が安定する	□手術後の状態が安定する	□退院に関する説明を受け納得している
処置・薬	□血液をサラサラにするお薬(抗凝固剤)を飲まれている方は医師にお伝え下さい □常用しているお薬があれば、入院時にご持参下さい	□心電図を付けます	□点滴があります そのために針をいれます	□手術7時間後に心電図を外します (状態に変化がない場合)	□頭の管を抜きます (CT検査後) □点滴の針を抜きます			
検査	□血液検査 □心電図 □レントゲン・CT					□CT撮影をします		
観察		□検温を行います(入院時) □意識状態・目の状態・身体の動きなどを観察します □入院前の生活状況などを伺います	□検温を行います(6時 出棟時) □意識状態・目の状態・身体の動きなどを観察します □入院前の生活状況などを伺います	□手術直後から4時間までは1時間毎 4時間後からは2時間毎 8時間後以降は4時間毎に 翌朝まで検温、目や身体の動きなど観察を行います	□検温を行います (6時・10時・14時・19時) □目や身体の動きなどの観察を行います	□検温を行います (10時・19時) □目や身体の動きなどの観察を行います	□検温を行います (10時) □目や身体の動きなどの観察を行います	
活動	□制限ありません			□手術直後から体動の制限はありませんが、頭に管が入っているため一人では起き上がらないでください	□頭の管が抜ければ制限はありません			
食事	□制限ありません		□午前手術の場合：朝から絶食です □午後手術の場合：昼食は延食です	□手術後制限はありません □食事時間に病院食をお出しします				
清潔	□制限ありません				□入浴ができます			
排泄	□制限ありません			□看護師の介助のもとで、トイレ移動ができます	□頭の管が抜ければ制限はありません			
患者様及びご家族への説明・書類	□主治医より症状・手術についての説明があります □入院申し込みの説明をします □手術必要物品の説明をします □禁煙の説明をします	□主治医より手術の説明を行います(外来で済んでいる場合はありません) □手術室看護師の術前訪問があります □入院療養計画書の説明をします □入院オリエンテーションをします □手術の流れを説明します □日常生活について伺います □転倒転落について説明をします □本人確認のためにリストバンドをつけます □必要物品の確認をします □血栓予防に弾性ストッキングを装着します(医師の指示によります)		□手術後の安静について説明をします □体を起こす時は、ナースコールでお知らせください	□医師からの手術結果の説明があります		□退院説明 □退院後の生活指導 □外来受診日説明 □弾性ストッキングの除去について説明をします	

説明医師：



受け持ち看護師：

説明看護師：

患者または

家族氏名：

上記の説明を受け、理解しましたので同意します

年 月 日

注1：病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2：入院期間については現時点で予想される期間です。ご了承ください。